

### 3つの靈的戦争

#### 序論—肉の戦争×、靈的戦争（サタン）

▶今回の集会通して何を持っていかなければならないのでしょうか。最後の講義となりましたので、整理をしていただきたいと思います。今回韓国からいらっしゃった方も多くいますが、何を持って帰国しなければいけないのでしょうか。特に日本のレムナントは、何を持って行かなければならないのでしょうか。

▶これから皆さんは、「3つの靈的な戦争」をしていかなければなりません。靈的な戦争に勝つためには、まず知っておくべきことがあります。靈的な戦争をするとき、レムナント7人はどうだったのでしょうか。肉の戦争をまったくしませんでした。そうすると、勝ちます。ヨセフの兄たちは、肉の戦争ばかりしました。ダビデの兄たちも肉体的なことばかり話していました。レムナント7人の特徴は、肉の戦争をしたのではなく、靈的な戦争をしていたのです。そうすると、必ず勝ちます。私たちの戦争は靈的戦争ですが、それはサタンとの戦いです。これに勝たなければなりません。

▶では、サタンとの戦いと言ったら、主にどういうことなのでしょう。

#### 1) 精神病時代

▶必ず記憶しなければなりません。日を重ねるごとに、日本の地には、精神病の方々が多くなっていくと思います。勉強をしてはならないということではなく、勉強をよくできる人の中にも多くの病人がいます。だから、神はこの福音を与えてくださいました。いらぬのにこの福音を与えたではありません。精神病者がたくさん増えるたびに、その精神病の時代を迎えていきます。もちろん過去にもたくさんいましたが、これからますますひどくなっていきます。そこで福音を伝えない限り、大変なことになっていきます。おそらく皆さんの家庭内の中でも、それらを確認することができると思います。歳を重ねるごとに認知症を患っている方々も多くいると思います。分かりやすく言えば、それも精神病です。精神病専門の学者たちが分析もされていますが、ほとんどすべてそれは分析する余地もなく精神病です。このような時代を迎えるために、私たちは靈的戦争をして行かなければなりません。

(1) 創世記3章、6章、11章（私）—すべては創世記3、6、11から始まっています。主にこの人たちは、私しか分かりません。このように始まりました。

(2) 使徒13章、16章、19章（お金）—使徒13章、16章、19章です。答えと言っても、お金に関することしか答えだと思いません。すべてご利益的にこうしたら幸いになれる、こうすれば幸せになれるという受け方です。

(3) そして、サタンの奴隷になってしまう6つの状態が現れます。こういう状態は、精神病にかかるしかありません。そこで、レムナントは必ず記憶していかなければなりません。身の回りで起きている世的なことすべては重要ではないということです。お分かりでしょうか。必ず覚えていてください。私たちの戦いは、血肉に対するものではなく、天にいる諸々の悪霊との戦いです。

#### 2) 災いの時代

▶2番です。災いの時代を迎えます。

(1) 紛争、戦争—災いの時代が来るために、様々な紛争や戦争が起きるしかありません。

(2) 災難（災い）—そして、どうなるのでしょうか。続けて災いが起きてしまいます。災難が起きます。科学では解決できません。お金でも解決できません。このような問題が相次いで起きます。

(3) 反キリスト、偶像—そして、最後の時代には、反キリストが生まれてきます。各種偶像が盛り上がり、より靈的な問題が来ます。皆さん、日本の地の偶像というのは、非常に長い間あるものです。その文化を消さなければならないという意味ではありません。日本の中に浸透してきたサタンの勢力を打ち破らなければならないということです。福音を持っている一人、二人のレムナントで十分に勝つことができます。

#### 3) 福音×、教会の門が閉じる時代

▶3番です。福音が消えていき、教会が門を閉じる時代が到来します。この3つの時代は必ず来ます。そこで、私たちは、契約を握らなければなりません。皆さんにとっては、第1のチャンスが来ています。そして、最後のチャンスでもあります。契約を握る瞬間から、永遠のチャンスになっていきます。

(1) 99.9%—いまの教会は、99.9%が偽りの教会です。歴史がそれらを証明しています。偽りという言葉の根拠はどこから来るのでしょうか。暗やみの勢力にまったく勝てていないという証拠です。

(2) 0.1%—だから、神は0.1%の福音を持っている者を用いてくださいます。

- ①残った者
- ②隠された者
- ③散らされた者

▶その言葉が、残りの者、隠された者、散らされた者です。これがレムナントです。神は時代ごとに彼らをこのように残してくださいました。

(3) 理解できないことー誰も理解できないことが起きていきます。

#### ①大国

▶それは何でしょうか。あれだけ大きな大国だった強大国が滅亡を受けてしまいます。今日に至るまで。

#### ②教会滅亡

▶数多くの教会が誕生しましたが、その教会も滅亡を迎えてしまいます。

#### ③少数の福音を持った者

▶そして、少数の神の福音を持っているものを通して、世の中を変えていきました。そうです。ほとんどが滅亡を受けたが、マルティン・ルター、カルバンを通して、神様は世界を変えていきました。福音が消えたが、福音のない時代に、ヨセフ、モーセを通して、神様はエジプトを変えました。確実な事実です。

### 本論- 3つのシステム

▶本論ー私はどうしてうまくいかないのか。このように、よく問いかけられます。私はどうしたらよいのでしょうか。今日から勉強はあまり苦労しないようにお願いします。本当の勉強をしてほしいからです。どういうことでしょうか。

1. 神様の計画ー神の計画は別にあるからです。ヨセフが苦難にあっているように見えるが、実は、神様の計画は別にあつたのです。

2. 神の目標ー神の目標も別にあります。そうですよね。これを握っていかなければなりません。

3. 神の方法ー神様の方法も別にあります。これをレムナントが持ち、すべての主のしもべの方々も持っていかなければなりません。

▶ほとんどの人は問題が生じると、その問題に陥ってしまいます。そのような頭脳をもっては、サタンに勝つことはできません。どうしてヨセフを奴隷にしたのでしょうか。神の計画が別にあるからです。なぜ私はこのような環境に生まれたのでしょうか。神の目標が別にあるからです。どうして私は何もかもうまくいかないのでしょうか。神の方法が別にあるからです。必ず悟らなければなりません。お分かりでしょうか。すべて忘れて結構です。これだけを握ってください。どうして私の周辺には、家には、環境には、このような人しかいないのでしょうか。そのようなささやきは、すべてサタンのメッセージです。神の計画、目標、方法は別にあるからです。そうすると、答えを受ける、受けないという基準ではなく、神の祝福がその人中心に来るようになっていきます。お分かりでしょうか。この小さなレムナント一人がいるところに、主はすべての祝福を集中させてくださいます。確実な事実です。この答えを持っているレムナントや重職者、牧師のところに、神は、復興の炎を燃やしてくださるはずですが、間違いなくそうです。一般的に普通の人は、お金、お金と言っています。お金が神になっています。だから、お金の問題でトラブル、騙すということをやっています。欲張ったりもします。序論 1) の創世記 3、6、11にはまっています。だから、序論 2) 災いの時代は来るしかありません。問題は、教会にも福音がないということです。教会の信徒をもサタンに土下座をしている状態ですから、皆さんがこれを打ち壊していかなければなりません。

#### 1. 神の計画

▶神様の計画は別にあります。どんなことでしょうか。

1) 使徒 1:1、3、8→62

▶ただキリスト一つですべてを終わりにするという事です。これを握らなければなりません。あなたが行く所々に神の国が臨まれる。そして、聖霊の力によって証人となりますと言われていきます。これですべてです。キリストですべての問題は終わったということです。ところが、この使徒 1、3、8 の祝福の中に長い間いるとどうなりますか。暗やみの勢力がまったく攻撃できません。そして、答えがゆっくり来ているように見えるが、完璧な形できます。いやしも当たり前のように自然に起きます。必ず覚えてください。どうして私はこんなことになったのだろう。それは、霊的問題の中に長い間いたからです。どうして私の教会に問題を与えますか。すべて本論 1-3、神の計画、目標、方法が別にあります。皆さんの中で、いままでまったく答えがなかったという方は、神の人だと思えます。なぜなら、それが本論

の1-3を受けたということです。これは神の計画です。神は皆さんにとってキリスト一つで暗やみに打ち勝つ者になってほしいということが計画です。そして、皆さんが行く所々に、神の国が臨まれるでしょう。いまから勉強をあまり苦勞せず、この力の中でやっていただきたいと思います。誰かが癌になったという連絡を受けました。「私はいままで健康だったのに、突然、癌になりました」ということでした。私はお話をしてあげました。それは突然かかったのではなく、実は、長い間、そうなるしかない状態であったということ。病院では、レントゲンを撮らないと分かりませんから知らなかっただけです。だから、治すことができますと話しました。神様の力によって治すことができます。

▶どのようにすればいいのでしょうか。この使徒1:1、3、8に入ることによって。では、どのようにこの中に入れますか。

①天命、召命、使命です。

②当然、必然、絶対です。そうですね。

③一心、全心、持続です。

④ただ、唯一性、再創造です。

⑤24時、25時、永遠です。

とうとう

⑥刻印、根、体質です。

⑦この時から祈れるようになっていきます。

⑧この時から流れが見えてきます。

⑨この時から私を発見するようになります。とうとう私のものが何かが見えてきます。そして、私の現場も見えます。

そして、

⑩伝道も見えてきます。62です。

▶この力を受けてほしいということです。牧師先生方は、とにかく62で信徒たちを集中させなければなりません。他のことを一切してはいけません。信徒たちは、キリストもよく知らないのに、キリストの体験もできていないのに別のことをやりだすと、あなたは死になさいと言っているのと同じことです。信徒たちが1、3、8の祝福の中にいないのに別のことをやると、これから滅びなさいと言っているのと同じです。レムナントは、みことばによって1、3、8を体験すべきです。しかし、これを伝えない限り、別の災いの体験によって分かっけてしまいますと、大変なことになります。率直に申し上げますと、アメリカ、ヨーロッパ、日本は深刻です。霊的な力がまったくありません。だからこそ、皆さんが立ち上がらなければなりません。皆さんがするのではなく、皆さんが起き上がることによって、主がなさいます。神様が働かれます。

2) 7、7、7現場

▶この7、7、7の現場が見えます。これを初めて聞く方は、インターネットでメッセージを調べていただきたいと思います。

3) 5つの未来

▶そして、5つの未来が来ます。誰がなんと言っても、日本と世界はとても難しい5つの時代を迎えるしかありません。これらを防ぐために主が皆さんを呼ばれたのです。

## 2.神の目標

▶では、いま言った内容が神の計画なら、神の目標は何でしょうか。

1) RT

▶神様はすべてのレムナントを立ち上がらせるということです。重職者は言うまでもありません。レムナントを立ち上がらさなければなりません。

2) RUTC

▶日本全地域にRUTCを立てられるほどに、レムナントを起こしていかなければなりません。福音を知っているレムナントを起こしてRUTCを立てるべきです。

3) 教会

▶それで正しい福音を知っている教会を日本全地域に立てていくことです。これが神の目標です。

▶では、この順序をよく見てください。まずは、レムナントを先に起こし立てなければなりません。そうすると、自然に答えは来るしかないので、所々にRUTCが立てられます。そして、教会が立てられます。だから、私はいま、人を探しています。そして、組織を少しずつ変えています。後にどうなるかと言いますと、私が集会に行きますと、いま言った3つの内容を立てて帰ってくるというようにやろう

と思っています。これらを完璧に企画できる人を探しています。なぜなら、この3つが神の目標であるからです。これからはレムナントを起し暗やみの勢力をどんどん潰していかなければなりません。これをただおおまかに任せておきますと立てられないかもしれないので、キャンプ中にこの3つの内容を入れ込んでこれからやっていこうと思っています。

### 3.神の方法

▶絶対心配はいりません。神の方法です。

1) 御座の力 - All in

▶御座の力でこれらを行うと言われています。そうです。天と地の一切の権威がわたしにあるが、そんなわたしがあなたとともにいると主は言われました。

2) 暗やみに勝つ権威 - All out

▶神様の方法です。暗やみの勢力に打ち勝つ権威を与えるとされています。そうですね。

3) あらゆる国の人々、万民、地の果て - All change

▶イエス様が約束されました。あらゆる民に行きなさいとされています。そして、万民に向かいなさいとされています。地の果てにまで至りなさいとされています。

▶これが答えです。御座の祝福を味わうことを指して、All in と言っています。簡単です。日本全地域に暗やみの勢力を打ち壊す権威を味わうことをAll out と言っています。これらによって日本全地域を変えることができます。それがAll change です。この3つが神の方法です。これを後々、見てみてください。おそらく来年から本格化していきます。集会1箇所に行ったら、RUTCが立てられるという感覚です。可能でしょうか。可能であり、なおも残る祝福です。私は不動産専門家の方々をお願いしているのですが、各地域や国々に、いま空いている教会などがあれば、それを借りるなり買い取るなりということをしていこうと思っています。いま大変な状態です。皆崩れている状態です。レムナントがやっているとと思っています。そして、こちらにいらっしゃる皆さんはできると思っています。私がするということではなく、主ができるようにさせてくださると思います。霊的戦争だからです。これを持っていかなければなりません。

▶そして、皆さんにとって一番楽な人は、どういう人でしょうか。例えば、私があきこと一緒に仕事をするとしたら、私が間違いをしても大丈夫で、なにか欠けている部分があっても、それがまったく問題にならないぐらいにならなければなりません。そうですね。私がちょっとミスをしただけでも試みに会ったとか、ちょっとなにか変なことを言ったらすねてしまうとか、私が本当に大きなミスをして、完全にすねてしまうとか、私は何も間違っていないのに一人で誤解しているとか、すごく楽しいことをやったのに無知でまったく分かってくれないとか、そのようなメンバーでは一緒に仕事はできません。レムナント7人の特徴は肉の戦いをしなかったということです。なぜなら、肉には価値がありません。霊的戦いをしなければなりません。そうでしょう。ダビデはこのようなお話をしました。主は私の羊飼い、私は何も乏しいことはありません。言葉を変えれば、主が私の羊飼いですから、私には何一つ必要ではないということです。言い換えます。主が私の羊飼いですから、サウル王が好きなこと、好むこと、私には必要ありません。その言葉です。主が私の羊飼いですから、福音なく、教会の中でさ迷っているサウル王の臣下たちが必要とするものを、私には一切必要ありません。その告白が、霊的戦争です。勉強はいまから1、3、8、62の中でやってください。何の心配もありません。

▶東京大学を首席で卒業したとしても、ハーバード大学を首席で卒業したとしても、精神的におかしくなれば何もできません。いま精神病の時代を迎えています。どんなにお金を持っていても、災いの中に自分が落ちこんでいるのならすべてムダです。どんなに努力をしたとしても、まことの教会を失ってしまうと皆死んでしまいます。私にはなぜいまだ答えがないのでしょうか。違います。この3つ（神の計画、目標、方法）をやりなさいというメッセージです。これ（神の計画、目標、方法）を求めなさいということです。モーセがどうして80歳まで答えがなかったのでしょうか。この3つ（神の計画、目標、方法）をやりなさいということです。ヨセフが何も間違いもしていないのに、なぜ苦難にあったのでしょうか。この3つの内容（神の計画、目標、方法）をやりなさいということです。苦難が問題ではありません。必ず記憶しなければなりません。神の計画は、皆さんが絶対に滅びないようにすることです。神の目標は、レムナントを立ち上がらせることです。神の方法は、世界の人々が一切真似できません。必ず握っていただきたいと思います。

### 結論—日本宣教時代

▶日本宣教時代を開こう。これを絶対に持って行ってください。日本で世界宣教ができるからです。日

本宣教時代を開いていこう。私の C.V.D.I.P は確実です。私の C、Covenant は何でしょうか。福音ではありません。ただ福音です。それが私の Covenant です。私の V、Vision は何か。伝道ではありません。ただ伝道です。私の Dream は何か。祈りではありません。24 時祈りです。私の未来とイメージは何か。全世界のレムナントが起き上がるということです。私の最後の人生の作品は何か。世界の教会の回復です。その内容をおいて 24 時祈っています。お分かりでしょうか。

#### 1) 宣教師－62 の集中時代

▶こちらに宣教師の方々がいらっしゃいます。本論 1 番の内容をもちまして、集中時代を開いてください。なぜなら、信徒たちを生かさなければならぬからです。他のことをやってはいけません。62 の集中時代が必要です。

#### 2) 重職者－RT、RUTC、教会回復集中の時代

▶そして、重職者の方々がこちらにいらっしゃいます。重職者はレムナントと RUTC と教会回復に集中時代を開いてください。それでいいと思います。

#### 3) レムナント－勉強 (All in、All out、All change 集中時代)

▶そして、こちらのレムナントの皆さん、これを握って帰ってください。レムナントは、勉強の心配はしないでください。レムナントは All in、All out、All change で勉強することです。これをやってみてください。本論 3 番、神の方法の中で勉強してください。御座の力で暗やみの勢力を打ち壊すために勉強してください。これぐらいの力が出てくるから勉強してください。これらの集中時代を開いていくことです。そうすれば十分です。すると、答えがなくても結構です。なぜなら答えは、当たり前のようについてくるからです。

▶息子が「お父さん。私はお金が必要です」と言いました。「お金をください」。「そうか。あげよう」。これが祈りの答えだと思いませんか。「お父さん。私はこれが必要です」。「そうか。あげよう」。これは賢い息子ではありません。あまり希望のない息子です。何も言っていないのに、お父さんから渡す。なぜなら未来があるからです。そうでしょう。お父さんが息子たちを同じように愛しますか。そうかもしれませんがちょっと違います。多くのお金を持っている親であるならば、未来のある息子に譲って運営させると思いませんか。この話をする理由は、皆さんが求めてもいないのに、神は世界の祝福をすべてその人に集中させてあげます。私は個人的にそのように考えています。いま韓国、日本、アメリカだけではなく、全世界のレムナント自体が伝道運動の主役です。まことの福音を持っているレムナントが、時代を生かす主役です。神はその祝福をレムナント中心にすべて与えてくださるはずで、そのように起こしていかなければなりません。

#### ▶ただ 24 時、唯一性、25 時、再創造、永遠

何も心配する必要ありません。それで、いまからやることです。ただ 24 時です。唯一性、25 です。再創造、永遠です。これだけをやってください。そうすると、間違いなく答えられます。

▶日本に来たのですが、大阪から来ると市場を通って行く道があるでしょう。その市場の中に若い学生さんたちが多く集まる市場がありました。その市場に私一人で向かうとしたら、自分の宿泊先から橋を越えて歩いていかなければなりません。橋の上で、ある青年が一人、ギターを弾きながら歌を唄っていました。一人です。よく見たら、精神的な病がありました。一人でもものすごくものがきながらギターを弾いていました。私が市場に入って食事を済ませ、その帰り道でもまだ弾いていたのです。このように病んでいる方が多いです。ところが、大阪のど真ん中に行きました。人が大勢集まっていた。このときも一人でした。先程の人とは違って、西洋人でした。ギターを弾いていましたし、歌を歌っていました。人が大勢集まっていた。どれぐらいうまく歌っていたかという、ギターを弾いてスタンドマイクがありました。そして、スタンドの曲がったところにはハーモニカが付いていました。マイクで歌を唄って、ギターを弾いて、ハーモニカを吹いていました。それだけではありません。横に一つぶら下がっていたのですが、ドラムのような丸いものがありました。それを足で踏むとドラムの音がジャンと鳴ったりします。すべて揃っていました。それだけではありません。後ろには大きなものを背負っていました。後ろ足で踏みますと、そこでも大きな音が鳴ります。一人です。もちろん日本語で歌い、英語でも歌っていました。日本語で話しながら、英語でも話します。いままでのヒット曲を歌っていました。英語、日本語で歌っていました。途中の間奏の間には、ハーモニカを吹いていたのです。そして、突然、ドラムを鳴らしたり、決定的な瞬間には、後ろ足でバーンと鳴らします。私は完全に道端で突っ立っているまま魂が抜けたようにじっと見ていました。人々が大勢、群がっていました。そこで感じたことがあります。この人は、この音楽一つに自分の全人生をかけているということが見えたのです。ああ、あの人は、あれに生涯をかけているのだなと。結局、やっていることは、自分の CD を売っていたのです。

▶その瞬間、私は伝道者である。私は一体、何に「ただ」になるのか。私が待つことは何か。私が挑戦すべきことは何か。そうしていきますと、10年後は、より大きな答えを皆さんは持っているはずです。さらに10年経ち、20年の間に、レムナント運動が起きています。神様は、世界のレムナントをこのように起こしてくださっています。これから残りの答えは何か。回復することです。そこで神様は、皆さんをいまから用いてくださいます。いまからすべての考えを祈りにつなげてください。すべて聞こえることを祈りに。すべて見えることを祈りにです。一ヶ月間だけやってみてください。皆さんに、大きなあかしが出てくるはずです。日本を生かすレムナントを神様は祝福してくださるはずです。日本宣教時代を開いていきましょう。神様に大きな栄光の拍手をささげたいと思います。

(祈り)

まことの感謝を神様にささげます。日本のレムナントが世界を生かすその日が来ると確信します。霊的な戦争時代を挑むことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。